

# 長寿を町全体で祝う 平成29年度 藤里町敬老式

式典では、佐々木町長や来賓の方々から長寿を祝うあいさつが行われたほか、代表者に記念品が贈呈されました。



## お札のことば

5月10日、町民体育館において、平成29年度藤里町敬老式が挙行され、敬老者350名余が式典に出席し、盛大に長寿をお祝いしました。

今年めでたく敬老式を迎えた方々は1,138名で、初敬老の方（昭和21年4月2日から昭和22年4月1日までに生まれた方）が57名、数えて80歳の「龜寿」（昭和13年生まれ）の方が53名、88歳の「米寿」（昭和5年生まれ）の方が52名となつています。

佐々木町長からは「敬老者の皆さんには、お仕事に励まれ、時には若い世代を導き、家族や地域を支えながら、この町で人生の歴史を築いてこられました。私たちも、これまで皆さんのがたゆまぬ努力と郷土愛を持つて築いてこられたこの町を、誇りと希望の持てる「ふるさと」としてしつかり守つて参りますので、長い人生で培われた皆さんの経験と知識など、お力添えを賜りますようお願いします。皆様のさらなるご長寿とご活躍を心からご祈念申し上げます。」と式辞が述べられ、続いて長岐山本福祉事務所長、菊池町議会議長両来賓からそれぞれ祝辞が送られると、敬老者を代表して下坂市郎さん（愛宕第一）が「私たちは、これからも藤里町発展のために長年培ってきた豊かな経験と知恵を出し合い、健康に留意し、みんなで支え合つて、おだやかな日々を過ごせるよう努めています。」と誓いの言葉を述べました。

米壽該當者



記念品の贈呈